



校訓

「夢を持って歩み続ける」

陽光(さん)

令和7年12月5日 第16号 文責 梶原 圭一



児童会と共創!笑顔あふれるみんなの学校を目指して!

児童会の委員長たちとランチミーティングを行いながら、学校教育目標に掲げている「笑顔あふれるみんなの学校」の実現に向けて、アイデアを出し合っています。昨年度の子どもたちもそうでしたが、本年度の委員長たちも、委員会活動を通して新たな伝統を築いていきたいという気持ちが伝わってきます。6年生の代表が委員長を務める期間も、少なくなってきました。学校教育目標の実現に向けて、それぞれの委員会でどんな取組を考えているのかを聞かせてもらいました。話を聞いてみると、それぞれの委員長が全校児童の生活面での課題をよく把握し、その改善のために自分の委員会でできる事はないかを考えてくれていて、とても頼もしく感じています。それぞれの委員会が学校での過ごし方や、相手を思いやる言葉や行動の大切さを訴えているのですが、「呼びかけは、ポスターや放送だけでは伝わらないところがあるので、別の方法はないかと考えているんです。」といった意見が出されました。児童に育てたい資質・能力の中に、『Challenge「挑戦」』があります。失敗もあるかもしれませんが、失敗を恐れず、やってみたいと思うことをぜひ実現させてほしいですし、その取組を支え、応援していきたいと考えています。「自分たちの学校の伝統は、自分たちの手で創る」という気持ちを子どもたちと先生方、そして地域の方々と共有し、共に笑顔あふれる学校づくりに取り組んでいきたいと思ひます。



いざという時に備えて



11月18日(火)に、火災避難訓練を行いました。先日は、他県や海外で大きな火災が発生し、甚大な被害が出ていることが報じられています。県内でも、あちらこちらで火事が起こっているようで、気を引き締めなければならないと感じています。あつてはならないことですが、いつ災害に出会うか分かりません。災害時に必要なことは、自分の身を守ることを最優先に考え、情報を正確に把握し、どのように行動すればよいか自ら判断することです。今回の避難訓練を含め、これらの力を磨いていってほしいと思ひます。

消防署の方に火災の原因等についてお聞きしましたが、最近ではモバイルバッテリーからの発火も増えていることを教えていただきました。火器を取り扱わないところであっても火災になる可能性があることを、子どもたちには伝えていきたいと思ひます。

毛筆指導 ありがとうございます

年に2回、3年生の毛筆の時間に講師の先生をお迎えし、指導していただいています。習字を書く時の心構えや準備の仕方、文字の成り立ち、字形の整え方等、専門的な見地から教えていただくことで、子どもたちもぐんと力を伸ばしてくれます。講師の先生も、少しでも子どもたちが毛筆に興味をもち、上達してくれるようにと、様々な準備をしていただいています。毎回一人一人の名前を入れた手本を書いてこれ、子どもたちに配布されます。本校の子どもたちを思う愛情が伝わり、心から感謝しているところです。



【ご協力をお願いします】

様々な事情で子どもたちの送迎を行われることもあるかと思いますが、路上や他の敷地で児童を降ろされている場合もあるようで、地域の方から危険なので改善を促してほしいと学校に連絡が寄せられています。児童並びに地域の安全のためにも、送迎が必要な場合は、校内駐車場での下車へご協力をお願いいたします。